

第 488 回 役 員 会 議 事 録

日 時： 令和 2 年 3 月 30 日（月） 12：20～12：33

場 所： 特別応接室

出席者：

久保総長	丸野理事	荒殿理事	井上理事
安浦理事	石橋理事	山縣理事	内藤理事

欠席者：

1. 経営協議会学内委員の指名について

経営協議会学内委員候補者として各群において互選により選定された 6 名の部局長について説明があり、審議の結果、これを議決した。

2 令和 2 年度卓越大学院プログラムへの申請について

令和 2 年度卓越大学院プログラムへの申請について説明があり、審議の結果、令和 2 年度の申請については「DX デザイン思考によるケミカルヘルステック卓越大学院」及び「マス・フォア・イノベーション卓越大学院」の 2 件とすることを議決した。

また、本学から申請する 2 プログラムについて、下記のとおり実施することを確認した。

DX デザイン思考によるケミカルヘルステック卓越大学院について、当該プログラムが採択された際には、工学府物質創造工学専攻、同学府材料物性工学専攻、同学府化学システム工学専攻、同学府物質プロセス工学専攻、同学府機械工学専攻、システム情報科学府情報学専攻、同学府情報知能工学専攻、同学府電気電子工学専攻、システム生命科学府システム生命科学専攻及び理学府化学専攻の参画の下、国立研究開発法人理化学研究所、福岡市（観光文化局創業・立地推進部、保健福祉局総務企画部）、糸島市（健康推進部）、公益財団法人九州先端科学技術研究所、富士フイルム株式会社、三井化学株式会社、日産化学株式会社、日本化薬株式会社、株式会社エア・リキードラボラトリーズ、住友理工株式会社、ニプロ株式会社、株式会社Kyulux、太陽ホールディングス株式会社、三和酒類株式会社、第一工業製薬株式会社、AST Products Inc.、ヨハネスグーテンベルグ大学マインツ、ワシントン大学、イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校、ルンド大学、華中科技大学、国立清華大学、台湾師範大学、浦項工科大学、釜山大学、梨花女子大学と連携して、調書に記載の事項について確実に実施する。

マス・フォア・イノベーション卓越大学院について、当該プログラムが採択された際には、数理学府数理学専攻、システム情報科学府情報学専攻、同学府情報知能工学専攻及び同学府電気電子工学専攻、経済学府経済工学専攻の参画の下、大学共同利用機関法人情報・システム研究機構統計数理研究所、国立研究開発法人理化学研究所（革新知能統合研究センター、数理創造プログラム）、株式会社富士通研究所、株式会社Beautiful Mind、マツダ株式会社、住友電気工業株式会社、産業技術総合研究所、糸島市（地域振興課）、日本電信電話株式会社、イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校数学科、カリフォルニア大学サンディエゴ校数学科、ラ・トローブ大学数学統計学科、国立シンガポール大学数学科、台湾師範大学数学科、ライデン大学数学研究所、ツーズ研究所ベルリンと連携して、調書に記載の事項について確実に実施する。

- 3 令和2年度国立大学法人九州大学予算配分基準等について
令和2年度国立大学法人九州大学予算配分基準等について説明があり、審議の結果、これを議決した。
- 4 令和2年度全学協力事業基金の配分について
令和2年度全学協力事業基金の配分について説明があり、審議の結果、これを議決した。
- 5 令和2年度資金運用計画等について
令和2年度資金運用計画等について説明があり、審議の結果、これを議決した。
- 6 令和元年度決算剰余金の翌事業年度への繰越について
令和元年度決算剰余金の翌事業年度への繰越について説明があり、審議の結果、これを議決した。
- 7 先端医療イノベーションセンターの施設管理及び学内貸付に係る今後の取扱いについて
先端医療イノベーションセンターの施設管理及び学内貸付に係る今後の取扱いについて説明があり、審議の結果、これを議決した。

(以 上)